

一般社団法人日本体力医学会定例理事会（2025年8月）議事録

日 時：2025年8月25日(月) 午後5時30分～7時40分

場 所：ZoomによるWeb会議

議 長：永富良一理事長

出席者：永富良一理事長、

内藤久士、小熊祐子各副理事長、

中田由夫常務理事、井上 茂、岡浩一朗、

甲斐裕子、勝川史憲、後藤勝正、下光輝一、

須永美歌子、竹森 重、田畑 泉、中里浩一、

成田和穂、浜岡隆文、檜垣靖樹、町田修一、

宮川俊平、宮下政司、宮地元彦各理事、

石井好二郎監事、

家光素行第79回大会事務局長、

津田英一第80回大会長

欠席者：赤間高雄、田村好史、内藤義彦、

前田清司各理事、清田 寛、小林康孝各監事

【審議事項】

1. 前回議事録の承認（永富理事長）

理事会終了時までに訂正等がなかった場合には、自動的に承認されることにした。

2. 令和7年度庶務報告に関する件について

（中田常務理事）

資料に基づき、令和7年度庶務報告がなされた。

2025年7月31日現在、会員総数は3,254名（昨年度から51名減少）、評議員は486名（内医師60名、非医師426名）、賛助会員4団体、新入会員276名（昨年度から61名増加）、退会者358名（内自然退会157名）であることが報告された。また、2年以上会費未納者リストが提示され、2年以上の会費未納者については、自然退会とすることが承認された。

3. 令和7年度会計報告（決算）に関する件について

（宮川財務委員長）

資料に基づき、令和7年度決算について、報告された。

収入の部：会費収入は32,555,600円（内正会員30,160,000円）であり、収入合計は66,833,454円となった。

支出の部：支出合計額は66,547,765円となった。当年度収支差額は285,689円の黒字決算となった。

4. 令和7年度事業報告に関する件について

（永富理事長）

資料に基づき、令和7年度事業の概要が報告された。

1) 総務委員会（井上総務委員長）

1. 第81回大会（宮崎）大会長の推薦：田島卓也先生（宮崎大学医学部医学科感覚運動医学講座整形外科分野准教授）

2. 学会規程の公開

3. 部会制・若手の会の設立・運営に関すること

①若手の会、②健康運動指導士部会、③理学療法士部会、④医師部会

4. 会員の状況に関する情報の収集・分析・公開

5. 大会・学会連携マニュアルの検討

2) 編集委員会（後藤編集委員長）

1. 学会誌出版（学会誌刊行に係わる事業及び電子ジャーナル公開）

「The Journal of Physical Fitness and Sports Medicine (JPFSM)」

Vol. 13のNo. 4, No. 5, No. 6; Vol. 14のNo. 1, No. 2, No. 3

「体力科学」

Vol. 73のNo. 4, No. 5, No. 6; Vol. 74のNo. 1, No. 2, No. 3

1) 電子ジャーナルの公開は、J-STAGE『印刷前公開』での実施及びDOAJへのメタデータアップロード

2) JPFSM掲載論文リストのメール配信

2. メール配信文について

JPFSMの発行にあわせて掲載論文の情報をメール配信してきたが、体力科学の掲載論文についてもあわせて配信することとした。(11/21)

3. CCライセンス表示について

「体力科学」Vol. 73, No. 6, 「JPFSM」Vol. 14, No. 1より、冊子体の各論文PDFにもCCライセンスを表示することとした。

4. Scopusへの収載申請（2/18）

5. Web of Scienceへの収載申請（2/25）

3) 学術委員会（町田学術委員長）

第79回日本体力医学会大会において学術委員会主催の2つの教育講演（AIおよび論文サポート）を企画した。

(1) スポーツ医学研修会委員会

（中里スポーツ医学研修会委員長）

スポーツ医学研修及び日本体力医学会健康科学アドバイザー®について検討を行った。

コロナ禍によって2020年より中止を余儀なくされていた第31回スポーツ医学研修会は基礎コースをオンラインでの実施、認定試験をCBT (computer based testing)、応用コースを対面での実施としてそれぞれ実施することとなった。現在基礎コースを以下の内容にて実施中である。

■基礎コース（8月1日～31日に配信、全て60分のオンデマンド教材、その後学会大会におけるシンポジウムに参加）

基礎医学コース4コマ

中枢・末梢神経系（渡邊航平 中京大学）

運動器系（山田崇史 札幌医科大学）

循環器・呼吸器系（片山敬章 名古屋大学）

代謝・栄養、加齢（藤田聡 立命館大学）

運動・スポーツ医学コース4コマ

スポーツ医学 内科（深尾宏祐 順天堂大学）

スポーツ医学 外科（鳥居俊 早稲田大学）

運動処方基礎（レジスタンス）

（菊池直樹 日本体育大学）

運動処方基礎（有酸素）

（沼尾成晴 鹿屋体育大学）

運動療法（予防、健康づくり、公衆衛生、リハビリ）

コース 4 コマ

運動器疾患に対する運動療法

(中村雅俊 西九州大学)

運動による健康づくり(身体活動量増加とその評価などの実践)(宮地元彦 早稲田大学)

メタボリックシンドロームに対する運動療法

(田村好史 順天堂大学)

運動疫学(身体活動量増加とその評価などの理論的背景)(小熊祐子 慶應義塾大学)

なお、基礎コース受講者は18名である。

日本体力医学会健康科学アドバイザー®称号継続者として7名(うち終身0名)を継続とした。

(2) 学会賞等選考委員会(宮地学会賞等選考委員長)

1) 第38回日本体力医学会学会賞候補の選考を行った。

2) 第79回日本体力医学会大会大塚スポーツ医・科学賞の選考を行った。

3) 「渉外委員会企画」若手研究奨励賞候補者セッションの審査を行った。

4) その他の必要な選考を行った。

4) 財務委員会(宮川財務委員長)

収入、支出が適正に行われていること、各委員会においては委員会の活動に対して適正な予算の執行が行われていることを確認した。

5) 利益相反委員会(勝利利益相反委員長)

1. 日本医学会「COI管理ガイドライン2025」更新案にあわせて、「日本体力医学会利益相反(COI)に関する運用指針」の改定を行った。

2. 上記にあわせ、編集委員会と連携して、学会誌のCOI申告書をICMJJEフォームに差し替えた。

6) 評議員選考委員会(浜岡評議員選考委員長)

1. 令和6年度評議員候補者15名を選定し、理事会、評議員会兼社員総会にて承認を受けた。(男性:12名,女性:3名)

2. 令和7年度評議員候補者として12件の申請があり、Web会議にて慎重に審査したところ全員「適格」と判定した。(男性:8名,女性:4名)

7) 渉外委員会(宮下渉外委員長)

【国際学術事業】

①2024年度若手研究奨励賞(国際学術交流)による、若手研究者・学生への表彰(佐賀大会で独自のセッションを設け、口頭発表にて審査)

1次審査の書類選考にて17名の会員より応募があり、7名が佐賀大会での2次審査に選出され、最終的に以下の3名が若手研究奨励賞(国際学術交流)受賞

第1位 古市泰郎(東京都立大学)

第2位 平賀大一(筑波大学大学院)

第3位 川島将人(川崎医療福祉大学)

②2025年度日本体力医学会若手研究奨励賞(国際学術交流)の滋賀大会での発表のための選考

9名より応募があり、学会賞等選考委員会による審査の結果、6名を滋賀大会での最終審査のために選出

③European College of Sport Science (ECSS) との交流シンポジウム

(ア) ECSS Rimin 2025での公募シンポジウムへの派遣

1名より応募があり、渉外委員会による審査の結果、以下の日本体力医学会会員1名を派遣
安藤創一(電気通信大学)

④Korean Society of Exercise Physiology との交流シンポジウム

(ア) 2025 Korean Society of Exercise Physiology 年次集会への派遣

2名より応募があり、学会賞等選考委員会による審査の結果、以下の日本体力医学会会員2名を派遣

江島弘晃(長崎国際大学)

畑中翔(東京都健康長寿医療センター研究所)

(イ) 佐賀大会におけるKorean Society of Exercise Physiology との交流シンポジウムのための選考

渉外委員会委員による推薦を経て、以下の日本体力医学会会員2名を選出

内田昌孝(立命館大学)

奥津光晴(名古屋市立大学)

【国内学術事業】

⑤滋賀大会での日本スポーツ栄養学会との交流シンポジウムのための選考

渉外委員会委員による推薦を経て、以下の(日本体力医学会会員)2名を選出

宮本直和(早稲田大学)

坂崎未季(DM三井製糖株式会社)

8) 倫理委員会(成田倫理委員長)

1. 第78回大会(佐賀大会)の一般演題登録者に対して行った倫理的手続きについてのアンケート調査結果の解析を行った。

2. その結果、第79回大会(滋賀大会)から、倫理承認が必要な研究の一般演題については、すでに倫理承認を得ている演題のみ登録を受け付けることを決定し、本学会ホームページで会員に周知を行った。

3. 滋賀大会事務局と、一般演題応募時の倫理的手続きの確認方法について協議を行った。

9) 広報委員会(田畑広報委員長)

1. ホームページのコンテンツに関する検討
体力医科学に関する最近のトピック(令和6年11月から令和7年7月:9本)のホームページへの掲載

10) 男女共同参画推進委員会

(甲斐男女共同参画推進委員長)

1. 男女共同参画学協会連絡会への参加

2. 佐賀大会におけるキャリアセミナーの実施(学術委員会との共同企画)

3. 滋賀大会における企画の検討

4. 会員アンケートの企画(8月19日に実施)

11) 全国地方会実行委員会(岡全国地方会実行委員長)

1. 各地方会における課題を把握し、地方会の柔軟な開催形態等について検討

2. 各地方会の円滑な運営に向けて、それぞれの規約等の収集・整理

12) プログラム委員会（須永プログラム委員長）

1. 佐賀大会の本部企画プログラム3つを実施
2. 滋賀大会の本部企画プログラム2つを企画・運営

13) 将来構想検討委員会（永富将来構想検討委員長）

現執行部会がその任務を果たしているため、活動休止中である。

5. 令和8年度会計報告（予算）について

（宮川財務委員長）

資料に基づき、令和8年度の予算案について報告された。

収入の部：現在の会員数および会費納入率実績（90%）に基づいて試算し、正会員会費は28,377,000円、会費収入全体では30,942,500円として計上した。今年度研修を実施することなどにより、収入額合計は72,823,500円として計上した。

支出の部：J-STAGE早期公開の追加分、各種委員会活動費の増額、研修会運営費などにより、支出合計予算額が77,572,500円となった。当年度収支差額は△4,749,000円となる見込みである。

6. 評議員推薦に関する件（浜岡評議員選考委員長）

資料に基づき、評議員選考委員会において候補者12名に対しての審査を行い、全員が評議員選考条件を満たした旨の報告があり、令和7年度の評議員候補者として12名（内、女性4名）を評議員に推薦することが承認された。

7. 日本体力医学会名誉健康科学アドバイザー称号贈呈候補者について（中里スポーツ医学研修会委員長）

日本体力医学会名誉健康科学アドバイザーの称号贈呈者2名の氏名リストが提示され、承認された。

8. 日本体力医学会健康科学アドバイザー称号更新申請の延長手続きについて（中里スポーツ医学研修会委員長）

スポーツ医学研修会の開催中止期間が続いていたことを考慮し、健康科学アドバイザー称号更新申請期限に猶予を設けることが提案され、承認された。

9. 全国地方会実行委員会委員の変更について（岡全国地方会実行委員長）

全国地方会実行委員会委員の交代の状況について説明され、次回理事会で改めて審議することになった。

10. 総務委員会各種議題について（井上総務委員長）

1) 各地方会の規程の公開について

全国地方会実行委員会と連携し各地方会規定の公開を進めていく旨、承認された。

2) 地方会における山梨県、長野県、新潟県の取り扱いについて

全国地方会実行委員会と連携し継続審議とする旨、承認された。

3) 新たな若手の会ワークショップの企画案について

資料に基づき、若手の会ワークショップの企画案

が説明され、承認された。予算に関して、参加費を徴収するかどうかを若手の会において検討することになった。

4) 会員に関する情報2025の集計について

会員情報を集計して、今後継続的に公開する旨、承認された。

5) 会員アンケート2025の実施について

昨年と同じ内容で大会後にアンケートを実施する旨、承認された。

6) 本部企画の費用負担について

大会における本部企画についてプログラム委員会が取りまとめを行うことが提案され、承認された。

7) 評議員名簿の公表について

評議員へ通知のうえ評議員名簿の公開を進めることが提案され、承認された。

8) 物故者への弔意の表明について

総務委員会で検討して後日提案予定である旨、報告された。

11. 理事再任審議の件について（永富理事長）

定款細則、第4章、第5条の2.に基づき、9月18日（木）に開催される社員総会で、理事の再任が諮られることが報告され、承認された。また、社員総会終了後、臨時理事会を開催し、理事長、副理事長、常務理事、各種委員会委員長、各委員の再任審議を行うことが報告された。

12. その他

1) 旅費規程の改定について（中田常務理事）

資料に基づき、旅費規程の改定について説明がされ、承認された。

【報告事項】

1. 日本体力医学会健康科学アドバイザー継続申請者について（中里スポーツ医学研修会委員長）

資料に基づき、日本体力医学会健康科学アドバイザー継続申請者について報告がなされた。日本体力医学会健康科学アドバイザー継続申請者7名の氏名リストが掲示され、承認された（内、終身称号者は0名）。

2. 各種委員会報告

1) 編集委員会（後藤編集委員長）

資料に基づき、「JPFMS」誌、「体力科学」誌の投稿・掲載状況が報告された。

1. 「JPFMS」誌、「体力科学」誌の投稿・掲載状況＜投稿状況＞（2024年9月1日～2025年7月31日）

「JPFMS」誌：新規投稿38編（内海外3編）

※前年同期間：新規投稿50編

（内海外7編、特集号2編）

7/31現在、審査中15編（採択10編、不採択12編、取下げ1編）

※受付不可4編（投稿規定に沿わない等で原稿返却、海外4編）

「体力科学」誌：新規投稿25編

（内特集号4編、依頼4編）

※前年同期間：新規投稿33編

7/31現在, 審査中 2 編 (採択15編, 不採択 8 編)
＜発行予定＞

「JPFMS」誌

- Vol. 14, No. 5 (2025年 9 月 25 日発行)
Short Review 2 編, Regular Article 2 編
- Vol. 14, No. 6 (2025年11月 25 日発行)
Proceedings
- Vol. 15, No. 1 (2026年 1 月 25 日発行)
Regular Article 3 編
- Vol. 15, No. 2 (2026年 3 月 25 日発行)
Regular Article 3 編
- Vol. 15, No. 3 (2026年 5 月 25 日発行)
Short Review 1 編, Regular Article 2 編
- Vol. 15, No. 4 (2026年 7 月 25 日発行)
Regular Article 3 編
- Vol. 15, No. 5 (2026年 9 月 25 日発行)
Regular Article 2 編 + (今後の受理論文)

「体力科学」誌

- Vol. 74, No. 5 (2025年10月 1 日発行)
原著 1 編, 教育講座 2 編
- Vol. 74, No. 6 (2025年12月 1 日発行)
総説 2 編, 原著 1 編
- Vol. 75, No. 1 (2026年 2 月 1 日発行)
大会指定演題
- Vol. 75, No. 2 (2026年 4 月 1 日発行)
総説 1 編, 原著 1 編 + (今後の受理論文)

- 2) 学会賞等選考委員会 (宮地学会賞等選考委員長)
資料に基づき, 大塚スポーツ医・科学賞の受賞者
(3 名) が報告された。

3. 第79回 (滋賀) 大会の進捗状況

(家光第79回大会事務局長)

家光事務局長より, 第79回 (滋賀) 大会の進捗状況
が報告された。

4. 第80回 (青森) 大会の進捗状況 (津田第80回大会長)

津田大会長より, 第80回 (青森) 大会の準備状況が
報告された。

5. 日本医学会連合領域横断的連携活動事業 (TEAM 事業) について (小熊副理事長)

資料に基づき, TEAM 事業への申請状況について
報告された。

6. 健康日本21全国連絡協議会の連携指標ワーキング グループ (小熊副理事長)

資料に基づき, 健康日本21全国連絡協議会の連携指
標ワーキンググループについて報告された。

7. 日本栄養・食糧学会との学会間連携 (町田学術委員長)

資料に基づき, 日本栄養・食糧学会との学会間連携
について報告された。

8. オンラインによる定期的なAI関連学術セミナー (町田学術委員長)

資料に基づき, オンラインによる定期的なAI関連
学術セミナーについて報告された。

9. 多施設共同による運動介入研究の計画 (町田学術委員長)

資料に基づき, 多施設共同による運動介入研究の計
画について報告された。

10. その他

1) 学会賞等選考委員会委員の任期について

(宮地学会賞等選考委員長)

学会賞授与規程により学会賞等選考委員会の委員
長および委員 2 名が任期満了となることが報告さ
れ, 次回理事会で委員長と委員の選任を行うことにな
った。

2) 日本医学会の評議員, 連絡委員, 用語委員につ いて (永富理事長)

日本医学会の評議員, 連絡委員, 用語委員につい
て説明がされ, 日本体力医学会からは永富理事長, 成
田理事, 小熊副理事長が継続する旨の報告がされた。

3) 第32回日本医学会総会登録推進委員について

(永富理事長)

第32回日本医学会総会登録推進委員について, 日
本体力医学会からは吉川貴仁氏 (大阪公立大学教授)
を推薦する旨, 報告された。